



孤独のホスピス



sutyaraka knight! presents.

いつかやってくるその日のことを考えてしまった



死とは

不運な人  
恵まれない人

可哀そうな人に  
訪れる

いつからか  
そんな風に  
思っていた...

いや

当然わかっては  
いたが

気づかないフリを  
していたのか



いつも通りの  
日常の最中

違和感が  
首をもたげ

異様な現実感で  
迫ってきた



家族や友人とも  
数年会っていない



人間関係が  
煩わしくなり

半年以上前に  
仕事は辞めた



親も姉も  
友人たちも

みんないつか  
いなくなる…

そして

わたし自身も…



姉が出産した  
写真が送られてきた

状況を  
差し引いても

明らかに  
シミやシワが増え

昔あれだけ美容に  
うるさかった人とは  
思えない程

老いていた



いつか  
いつか  
いつか

5



降り注ぐ湯の  
温かさも

タイルの固さも

目を閉じて  
広がる闇を

間とも感じられなく  
なる瞬間が…!!



必ず…!!



逃れることは  
できない

決して…

あああああ  
あああああ  
あああああ

チヤ



どんな偉人も  
天才達も  
等しかった

ましてこんな  
無能なわたしが

肉を抉られたような  
喪失感に思わず  
胸を掻き穿った



... じいちゃん...

はあ

はあ

はあ

はあ

その夜は  
眠れなかった

朝になり  
休日の街に  
出てみた

何者にもなれず

生きては  
死んでいく人々の  
流れに乗って歩く

乱れていた鼓動が  
リズムを取り戻し

冷汗が引いていく

まるで沈みゆく  
船の乗客が

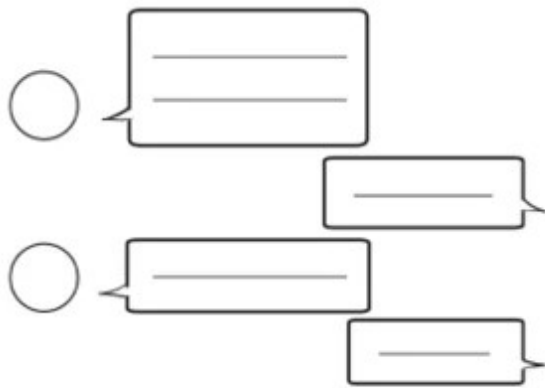
いつも通り  
話したり笑ったり  
食べたりするのを

眺めていた

もちろん  
わたしも

その船の乗客だ





街へ繰り出す  
日々が続いた



しかし  
快方には向かわず



夜の苦しみを  
和らげてくれた



得られた現金は

他人に  
求められることと



やがて症状は  
進行して

それに合わせて  
『薬』も増えていった

一時的な  
安らぎを求め

孤独とは  
想像を絶する  
痛み

苦痛に  
耐えきれず

ホスピスだった



その様は  
まさしく…

# 孤独のホスピス



今日の獲物…

中小綺麗な  
中年男性

帰りを急ぐ  
様子もない

身なりはよく  
指輪もない

上品な時計

…ビンゴ♡

おじさあん♡

え私?

そ♡

こんなモンで  
どお?

えく?

犯罪ですよ

このくらい

じゃあ4枚

増えてるじゃ  
ないですかっ

…まあいい  
でしょう4枚ですね

ちよーろ♡

これで今夜も  
寂しくない

運命の出会いだった

わたしが今まで  
夜な夜な動しんで  
いたのは

なんだったの  
だろう？

派手さはなく  
激しさもなく

ただ優しく

静かで

深かった

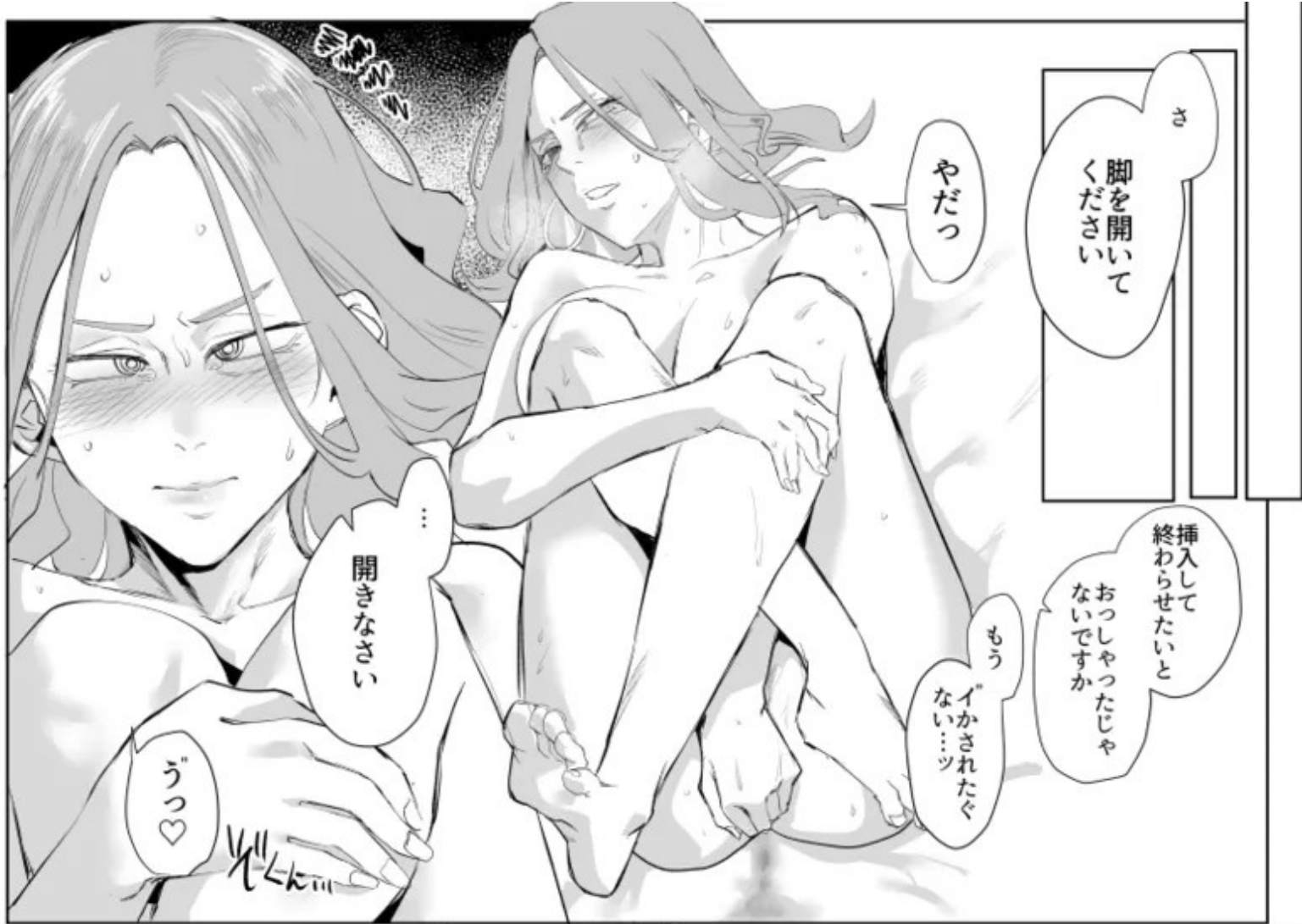
あゝあゝあゝ

あゝあゝあゝ

適格に「わたし」を  
こすり上げる指先に

泣き喚くことしか  
許されなかった





さ  
脚を開いて  
ください

やだっ

挿入して  
終わらせたいと  
おっしゃったじゃ  
ないですか

もう  
イカされたぐ  
ない……ッ

……  
開きなさい

うっ♡



どうしてか

この人に逆らう  
気持ちが消えていく

いい子です

しかし……なんて  
残酷なのだろう

一番弱いところに  
迎えないれないと

終わらせることすら  
できないなんて……



あの

ゆっくりね

やさしく

B

B

B





あなたの着衣を  
許した覚えは…

ありませんよ

へっ!?

ふんっ

?



今はコレを  
観ましよう

お仕置きは  
その後です

あ  
紅茶も  
どうぞ

ヤキッ

直後

再生された  
映像に

釘付けになる

はあ…



尚も  
盛り上がり続ける  
画面の中の女は

とうとう絶頂を  
迎えるらしい

夢中で  
見ていると

口が勝手に  
何かを呟いた

いきます…

その言葉に

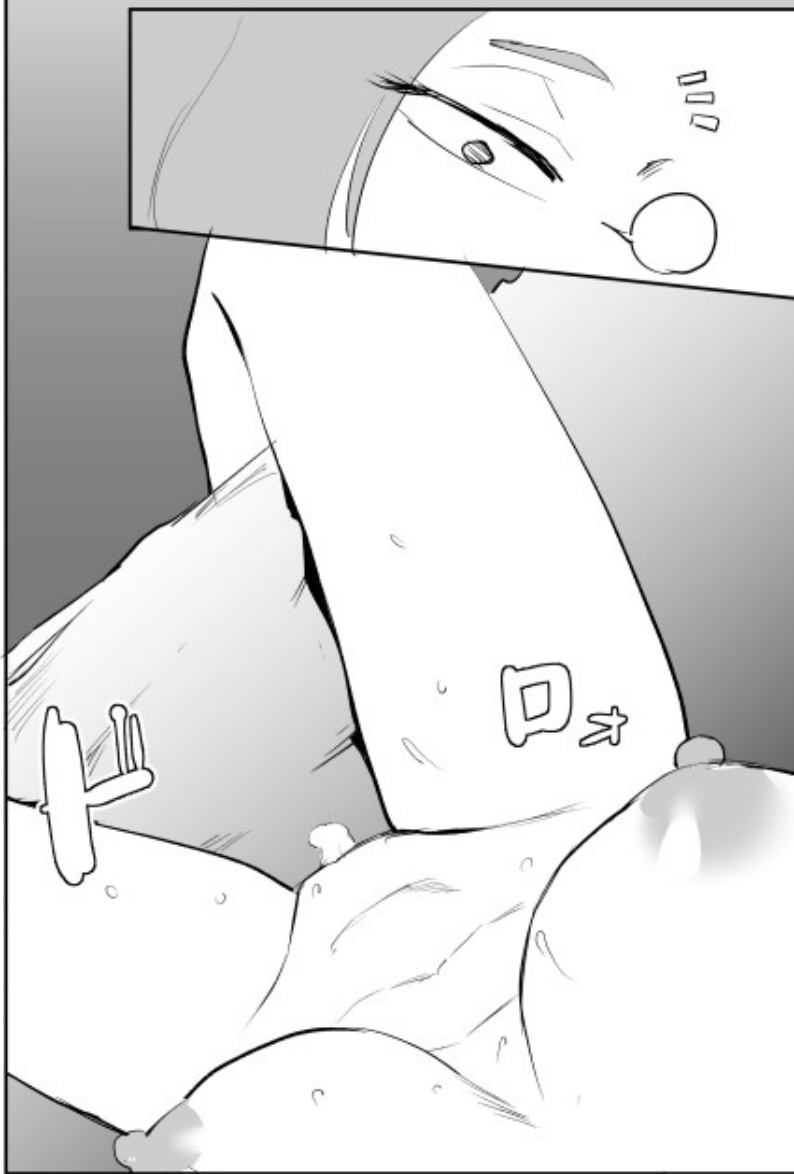
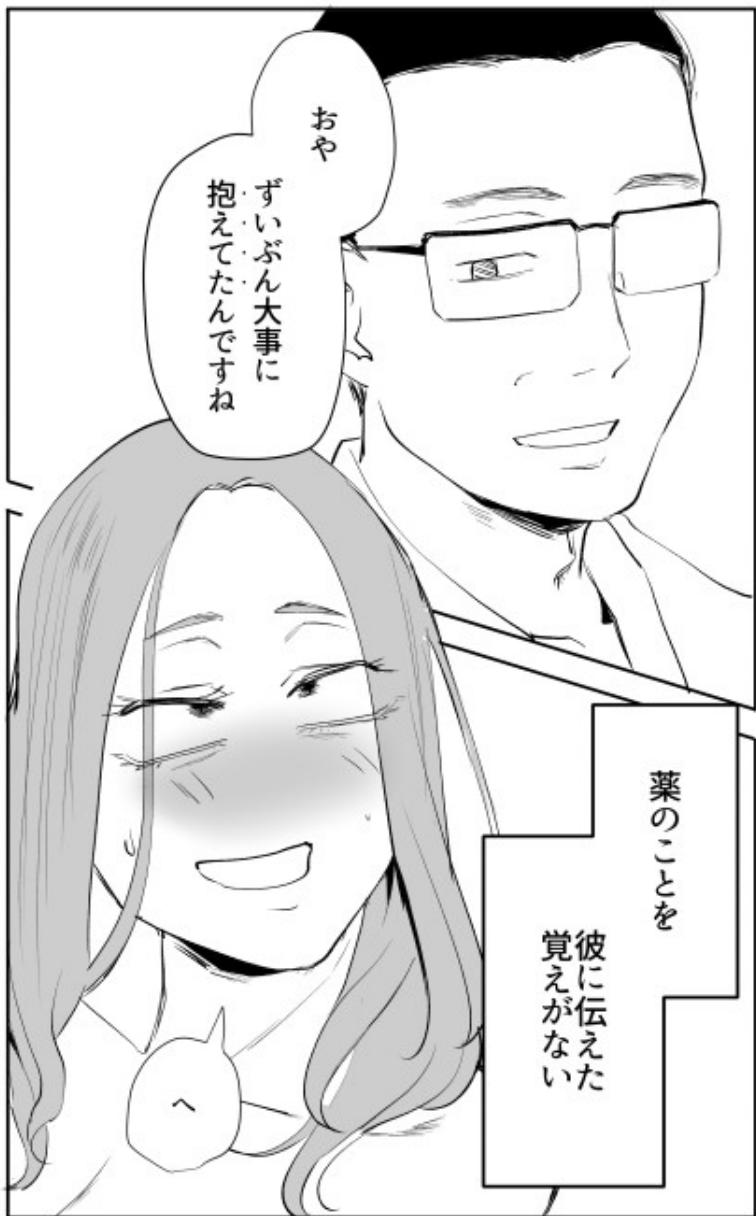
彼は…

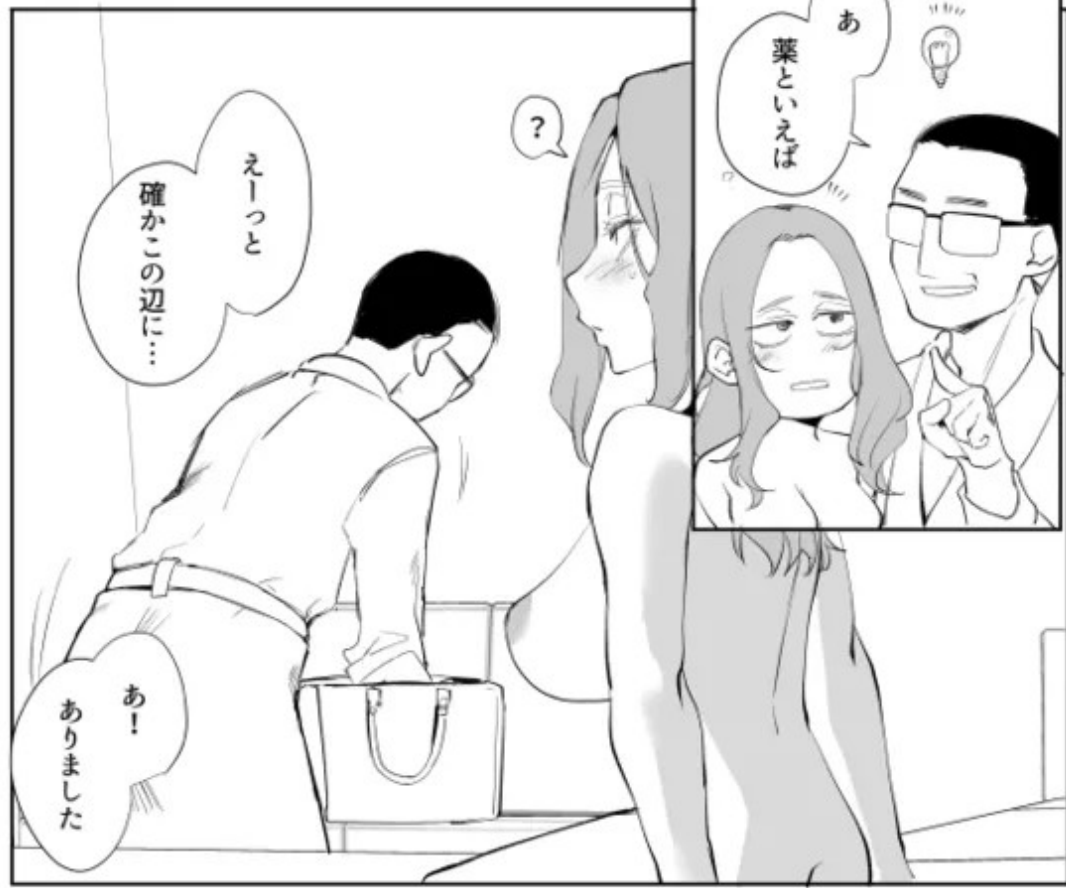
はい  
いいですよ

いきます  
いきます

ふっ…

っく…







それだけなのに  
不思議と...

おなか...

押さえて  
ぐにぐにと



それは  
どういう...?

あの



甘く疼く  
感覚

.....?



やはり

身体は覚えて  
いますね

今も気持ちいいのが  
溜まってきてますね

この手を離すと  
あなたは絶頂  
します

え

え



意識したら  
急に

ジンジンと  
脈打つように  
高まる

一度  
始まったら

朝まで絶頂させ  
続けます

体力が尽きても  
気を失っても

私はそんなこと  
してあげません

意識を  
散らして  
ゆっくり離せば  
大丈夫かも  
しれませんが

あ

あ

あ

あ

緊張と期待で  
鼓動が早くなる



3日間  
声が出なかった

その夜  
わたしはノドを  
潰した

○ 明日昼からよろしくね  
 ○ は？  
 ○ こっちは10人も集めてやったんだぞ

お願いしてないです  
 ノドを痛めて  
 行けません

俺のメンツ  
 どうしてくれんだよ

来い

怒ってるの  
 知らんよ





髪ボサ  
中学  
ジャージ

すっぴん

お風呂  
入ってない

洗ってない  
シーツ

ぬぎっぱ  
衣類

酒缶と  
弁当ガラ

はうあッ

どうしよう

お忙しそ…

来てくれる!?

もし呼んだら

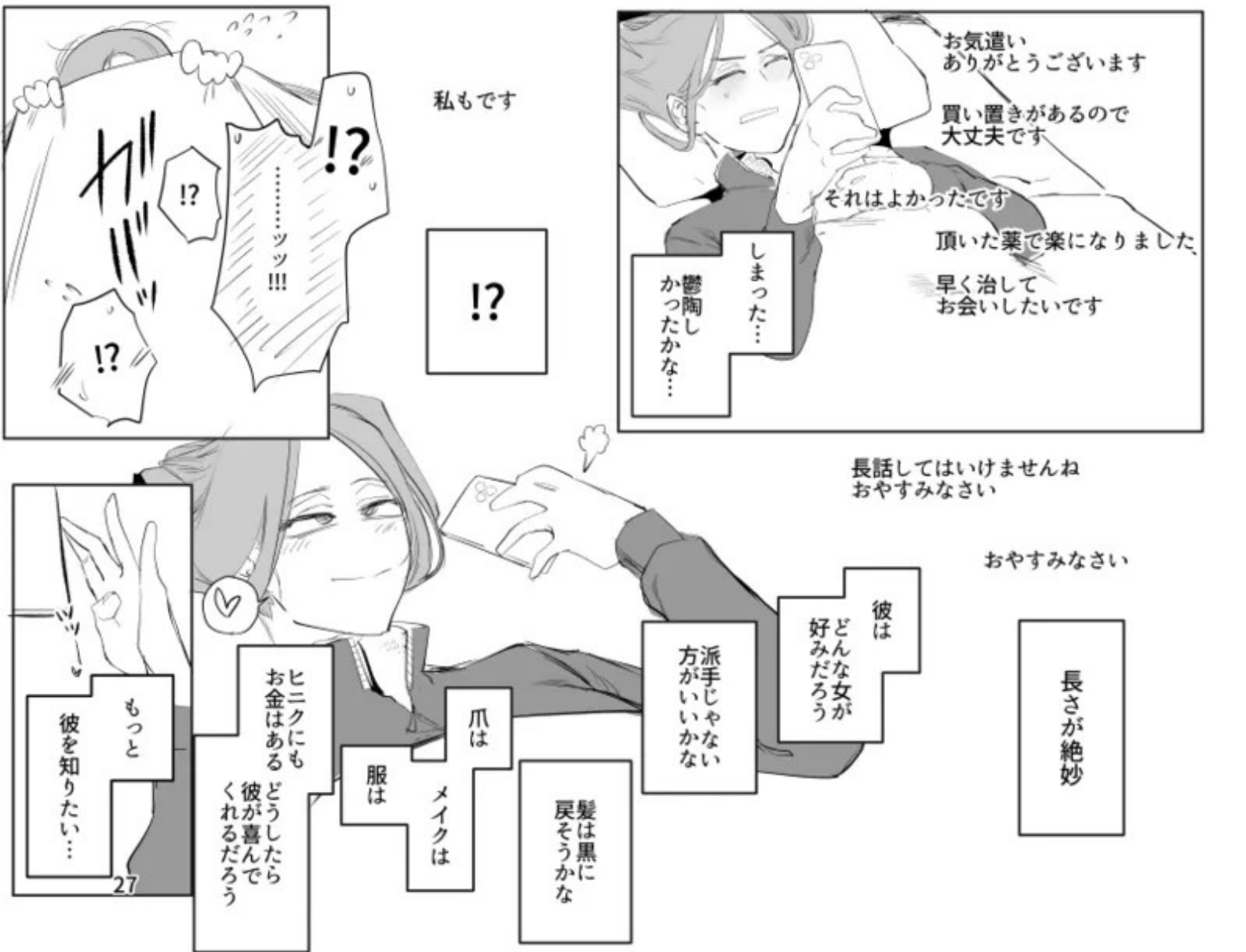
お仕事で  
忙しいのに…

お返事くれた!!

それは悪いことをして  
しまいました

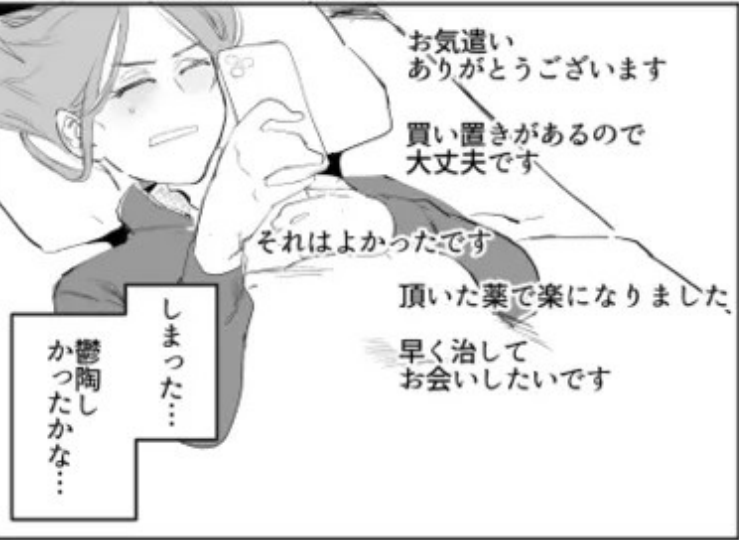
どうかお大事に

食事などお家にありますか?  
もし必要なら伺いますよ



私もです

!?



お間違い  
ありがとうございます

買い置きがあるので  
大丈夫です

それはよかったです

頂いた薬で楽になりました

早く治して  
お会いしたいです

しまった…  
鬱陶し  
かったかな…

長話してはいけませんね  
おやすみなさい

おやすみなさい

長さが絶妙

彼は  
どんな女が  
好みだろう

派手じゃない  
方がいいかな

髪は黒に  
戻そうかな

爪は

メイクは

服は

ヒニクにも  
お金はある  
彼が喜んで  
くれるだろう

もっと

彼を知りたい…



こんばんは

お待たせして  
しまいましたか？

？  
ノドがまだ  
痛みますか？



治ってます  
こっそり見せたい  
モノがあるので  
前に立って壁に  
なって頂けますか？

？  
わかりました



こうですか？

はい  
ありがとうございます

見ててくださいね♡

はい





プレイに備えて  
自主練といますか

どうですか？

アハッ

驚きました？

あれ？



それと

ポコッ

まして

あなたの様な美人は  
乱暴されてしまう  
かもしれませぬ

周囲に  
バレて

社会的なリスク  
もありますね



怒ってる？

いいですか

心がけは  
結構ですが

こうした行為は  
リスクが伴います

呼吸に関わる  
ものはとくに

上手くいかず  
意識を失ったら  
どうするんですか？



よく息が  
できましたね  
こんなの啜えて

わぶっ


コツがあつて

サイズのにも  
ギリギリで…

なるほど







ノド奥での快感を  
覚えこまされた後

彼の言葉に  
導かれるまま

た・だ・繰・り・返・し・た



旅行!?

…ですか

ええ



今の時期  
空いてるところを  
知ってますよ

もしよければ  
1泊でどうでしょう

あら  
ステキ  
ですね

ヒィ  
ヒィ



わたしが  
行かなかつたら  
別の女と…?  
いるのか  
知らないけど…

……  
いきます。

よかった

予約とって  
おきますね!



お待たせしました

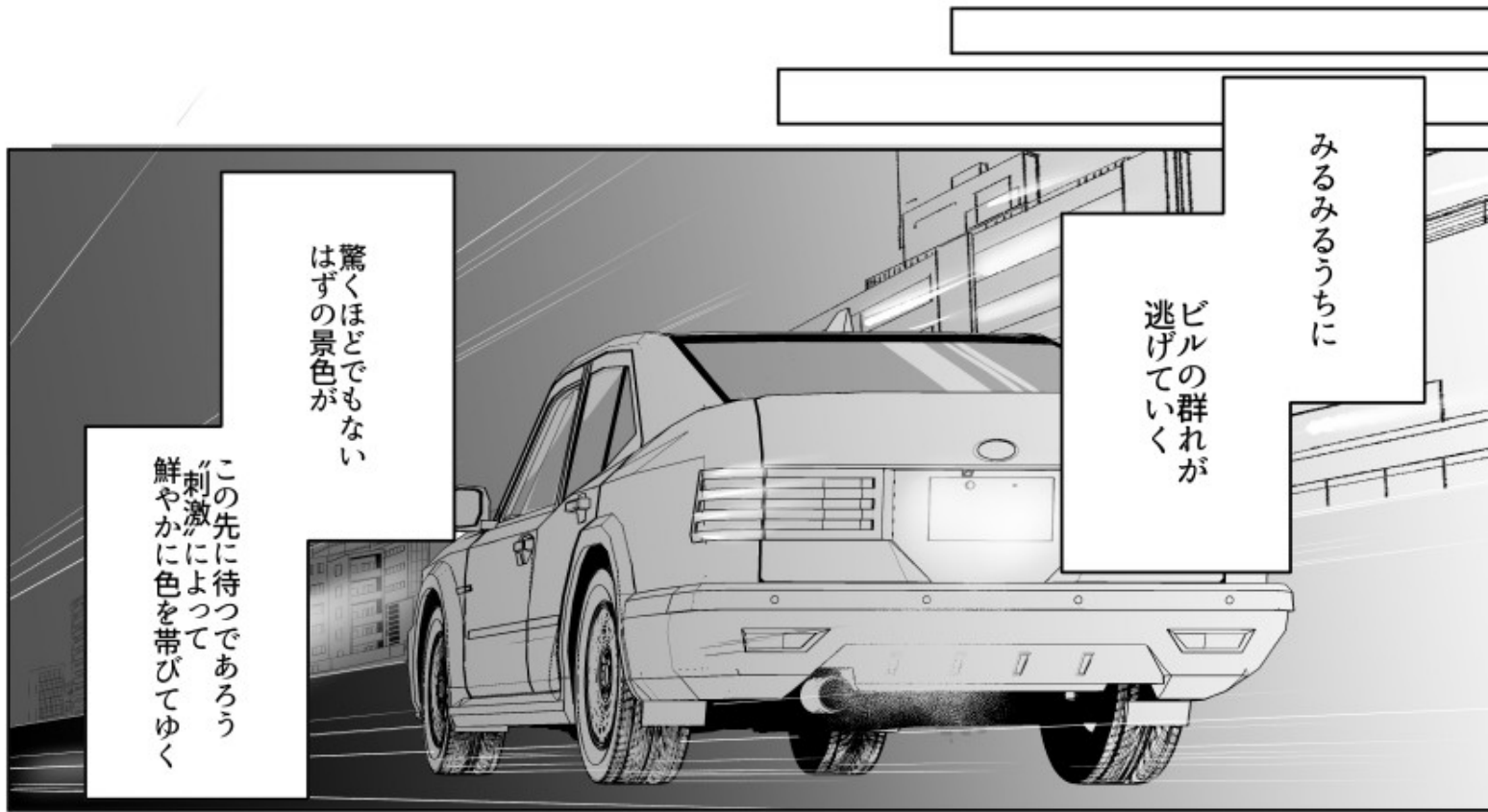
荷物は後部座席に  
乗せちゃってください



出発しましょう

…はい♡

ハンドル握つてると  
5割増しでカッコイイ…



みるみるうちに

ビルの群れが  
逃げていく

驚くほどでもない  
はずの景色が

この先に待つであろう  
刺激によって  
鮮やかに色を帯びてゆく

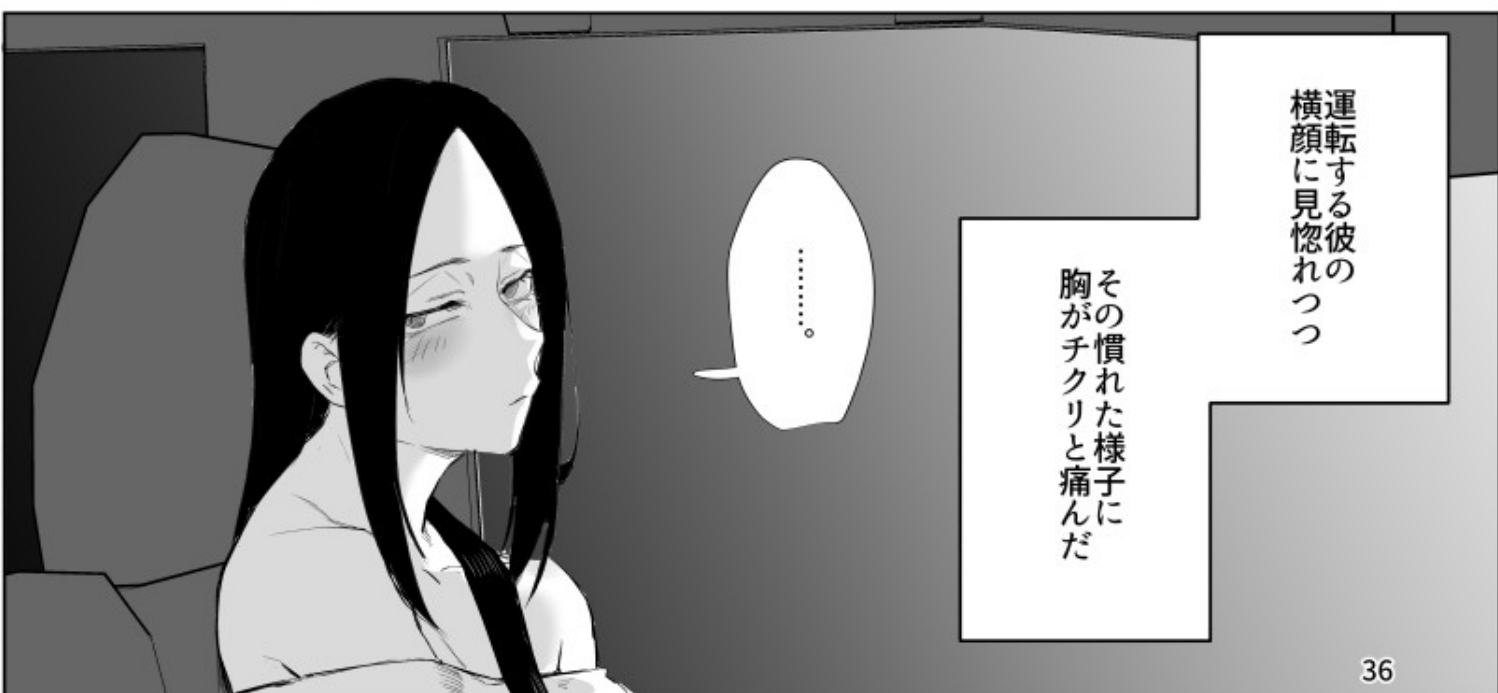


適度な話題選び

適度な沈黙

車の良し悪しは  
わからないが

居心地の良い  
空間だった

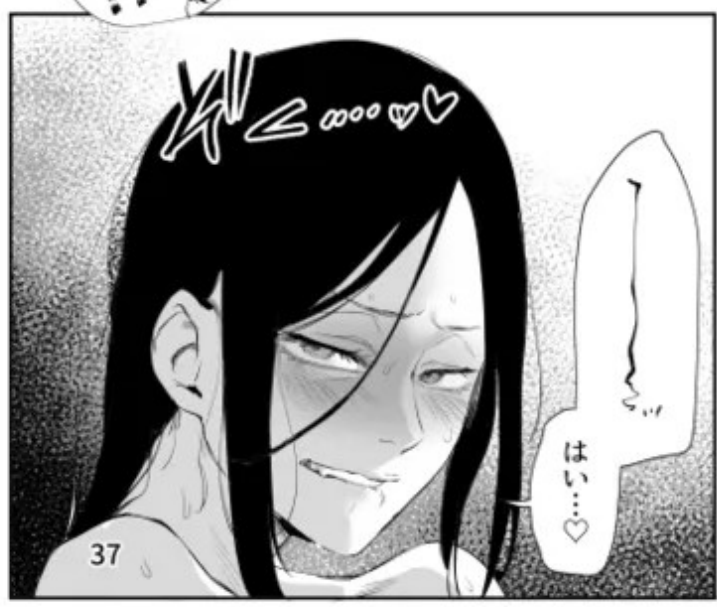


運転する彼の  
横顔に見惚れつつ

その慣れた様子に  
胸がチクリと痛んだ

この先で  
ちよつと  
停めますね

はい



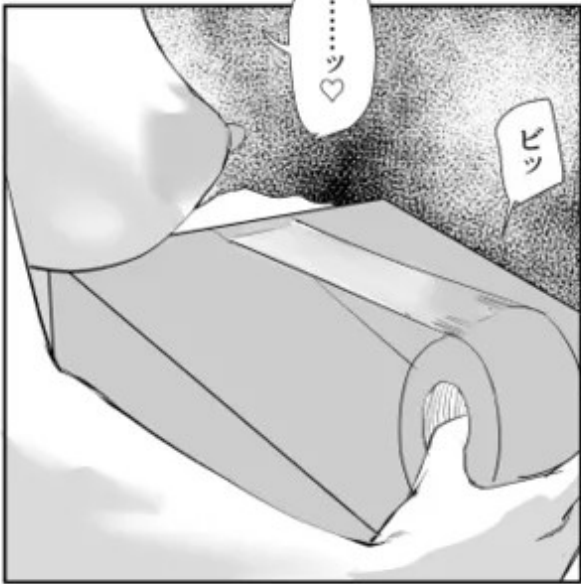


メイクポーチだけ  
持っても  
いいですか…?

して頂く間も  
できるだけ  
キレイでいたいの

なるほど

いいでしょう



……♡

ピッ



済みましたか?

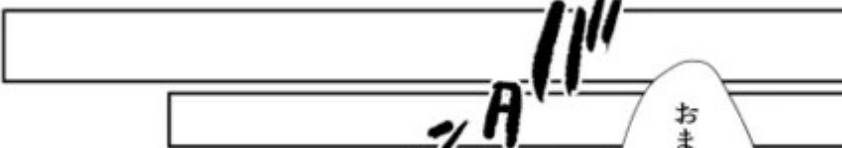
…はい

では封をして

あなたの住所を  
ここに

はい

あ…



おまたせしました

行きましょうか

は

はい…

荷物持っていない

本当に  
送っちゃった  
んだ…

わたし本当に  
このまま

連れていかれる  
んだ…

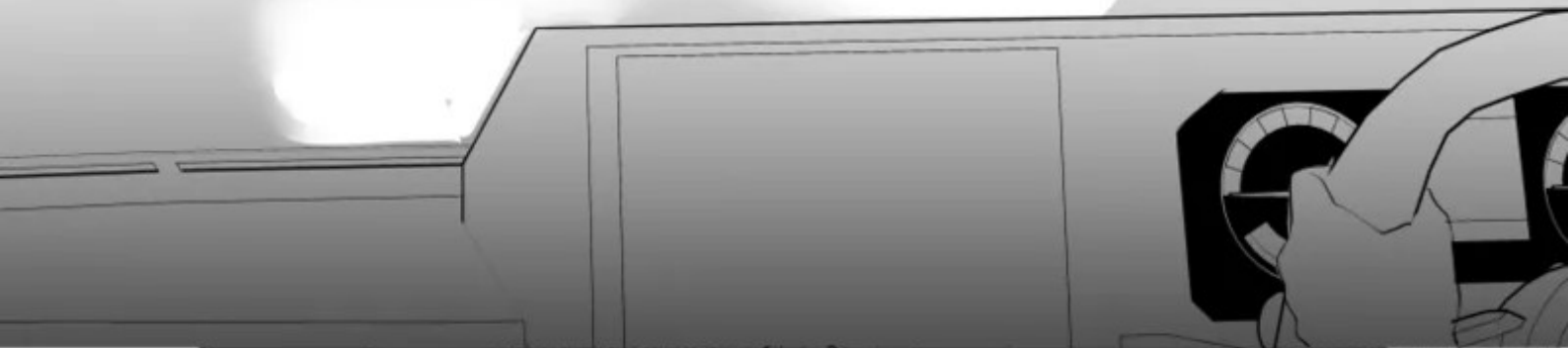


隠しちゃ  
ダメですよ

はい…



!



うっ…♡

乗用車の高さでは  
見えないハズ…

おかしな動き  
してはダメ…

歩行者や  
大型車両からは  
完全に見える

着くまでに  
あと何度…



着いちやった…  
っ…

まさか…  
ドクン  
ドクン

このまま…?  
ドクン



もう！  
抑搔わないで  
ください！  
怖かったん  
ですよ！！

ボッ  
部屋までこのまま  
頑張っちゃいます？  
ぐっ

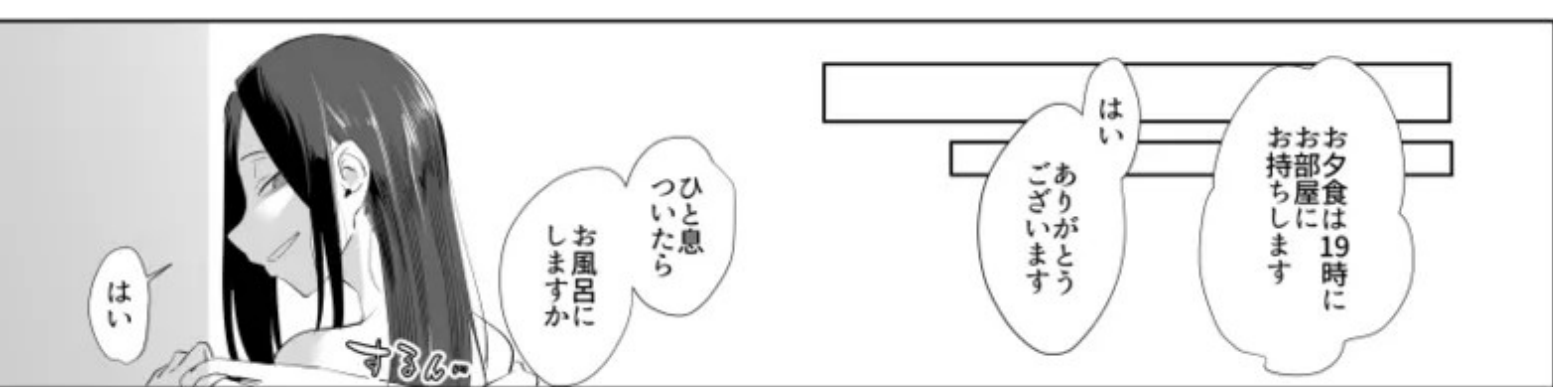
ははは  
すみません



わっ  
はい

部屋まで  
これを羽織って  
いなさい

あっ  
ありがとうございます…



お背中  
流しますよ

私もお返し  
しましょうか？

いいえ

ごゆっくり  
なさって下さい

フられ  
ちやいました

もう！

ちがいますよ！

しかしこれは  
贅沢ですね

こんな美人さんに  
背中流して  
もらえるなんて

ふふ

褒めても  
何も出ませんよ

いえ

もう何も  
ありません

はは

そうでしたね

はい♡

全て差し上げて  
しまったので

わあ——!!  
豪華ですねっ

早速  
いただきます

はい

あーん♡





一番奥で  
受け止めたい

ぐびゅっ

ぐびゅっ

ぐびゅっ



イきましたか？

はい  
すみません

とんでもない  
素敵ですよ

彼の好みの女  
に近づけて  
嬉しい



ごちそうさま  
でした♡

気持ちよかったですよ

嬉しいです



自慢の髪を  
撫でる彼の指が  
地肌をくすぐる  
ようにすべる

気持ちがいい…



は

ん

ふ

あ

はあ

ちくび...

くる...

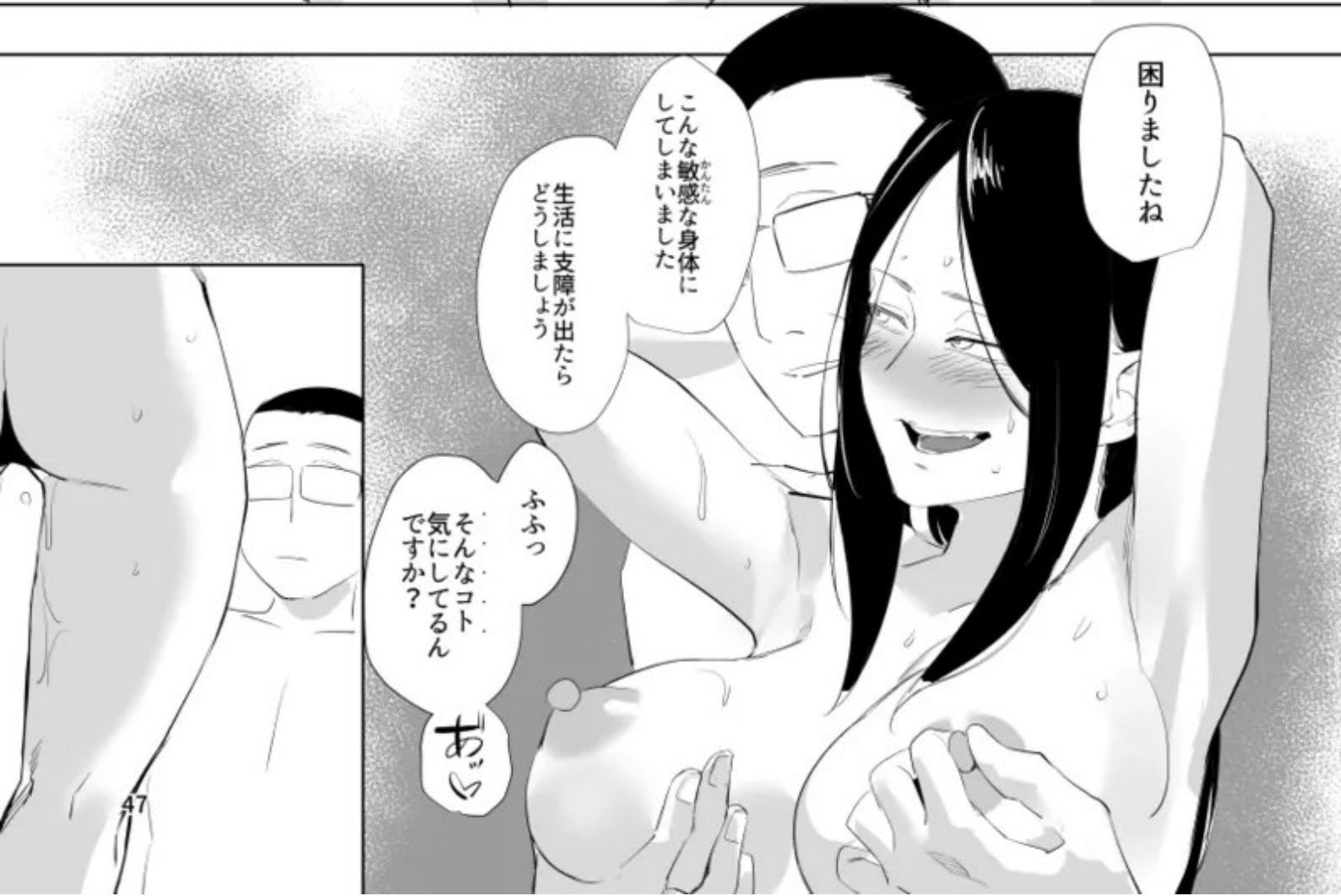
スベンス乳腺って  
いうらしいですよ

はあああ...

スベンス...?

驚きました...

わん





もっと



困らせてください

深刻に



いきなさい





な…

永い…♡♡



いきなさい

いきなさい

は♡

いきなさい

は♡

は♡

は♡



は♡

は♡

手足の感覚を  
失うのも

思考が鈍り  
視界が霞むのも

意識が飛んで  
しまうことすらも

夜も眠れない程  
怖かったことが

彼を満たすためなら  
少しも怖くはなかった

もしかしたら  
この人ならば…

わたしの生はおろか  
死にすらも

意味を持たせて  
くれるかもしれない



他はのものは



今はただ

それだけが  
欲しい…



委ねたい

わたしの全て

捧げたい  
この命も  
全て…



どれだけの人が

いきなさい

価値がもらえるとは

どれほど幸せなことだろう

手に入れていくのだから



そのためなら

.....  
いきなり。

子カ

子カ

カ  
カ  
カ

カ

もう...

帰って  
これなくてもいい

なんて幸せ  
なんだろう...

もう...

逝く...



余韻

反射

身体の力が  
抜けていく

いやに響く  
呼吸と心臓の音が

徐々に静かに  
なっていく

ああ…

最後に

彼の声を  
聴きたいのに

彼の顔が

見たいのに…



ああ

やっと

やっと

わたしは…





お客様

朝食のご準備が  
できております  
よろしいか

……  
はい

失礼します

お連れ様から  
小包お預かり  
しておりますが……  
先に確認  
なさい……

ぎょっ  
あ

……

おほい  
はよう

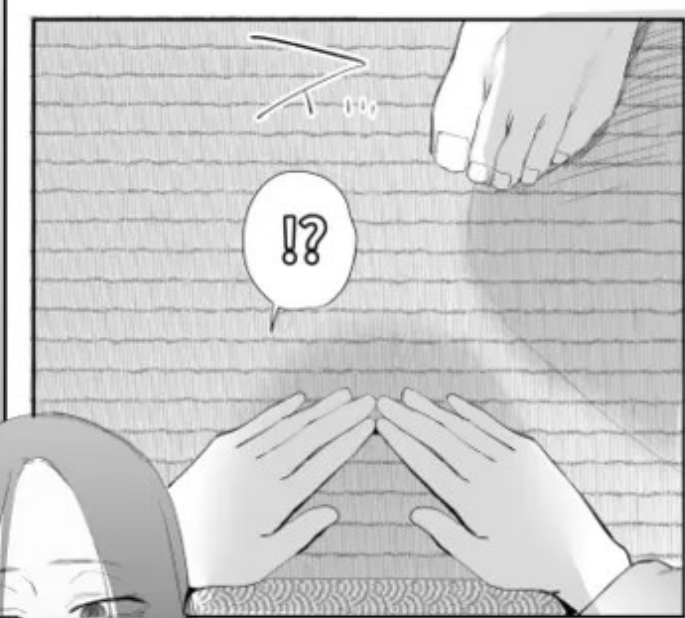
失礼いたしました!!

時間を  
置きますので  
ご準備できましたら  
内線でお呼びください!

?



え



!!?



女将さん



されてますよね?

わたしひどいコト

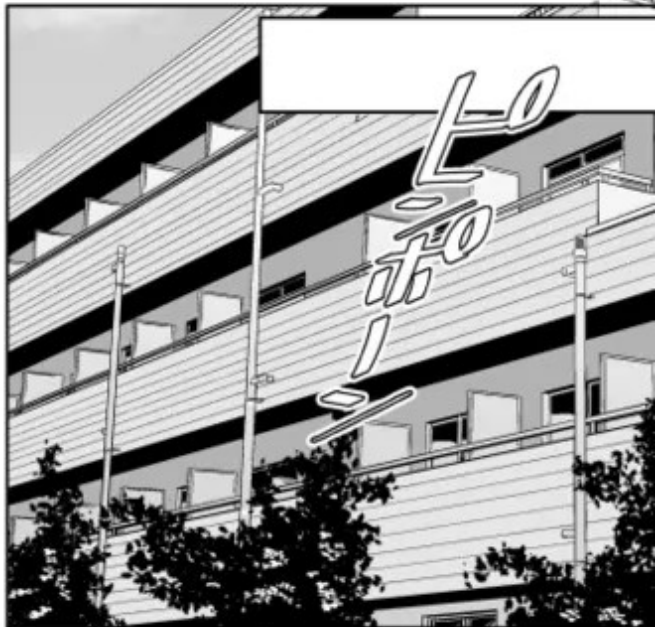
へっ  
その…  
何と申し上げ  
ましょうか…?



じゃあ  
ひとつお願い  
いいですか?



あ  
すみませ…  
何かお召しに…







そうでしたか…

こんな私を  
はい

わかりました  
……  
!



ん



わたしのためと  
言いながら…

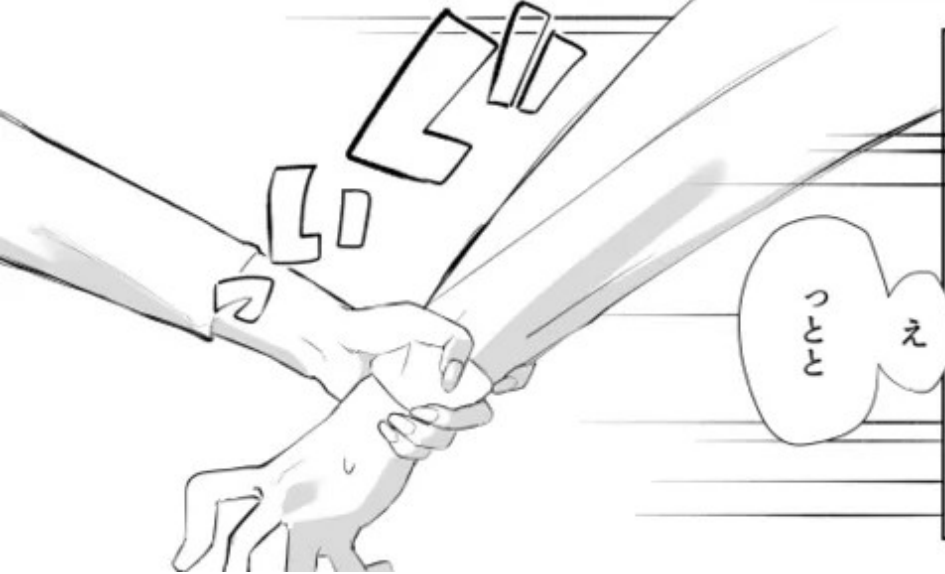
どうして  
わたしの気持ちを  
考えてくれないん  
ですか

ひどいじゃない  
ですか…

愚かだった  
わたしが

あなただから  
変わったんです

あなた以外なんて  
考えられない…



え  
とと



言質

取りましたよ

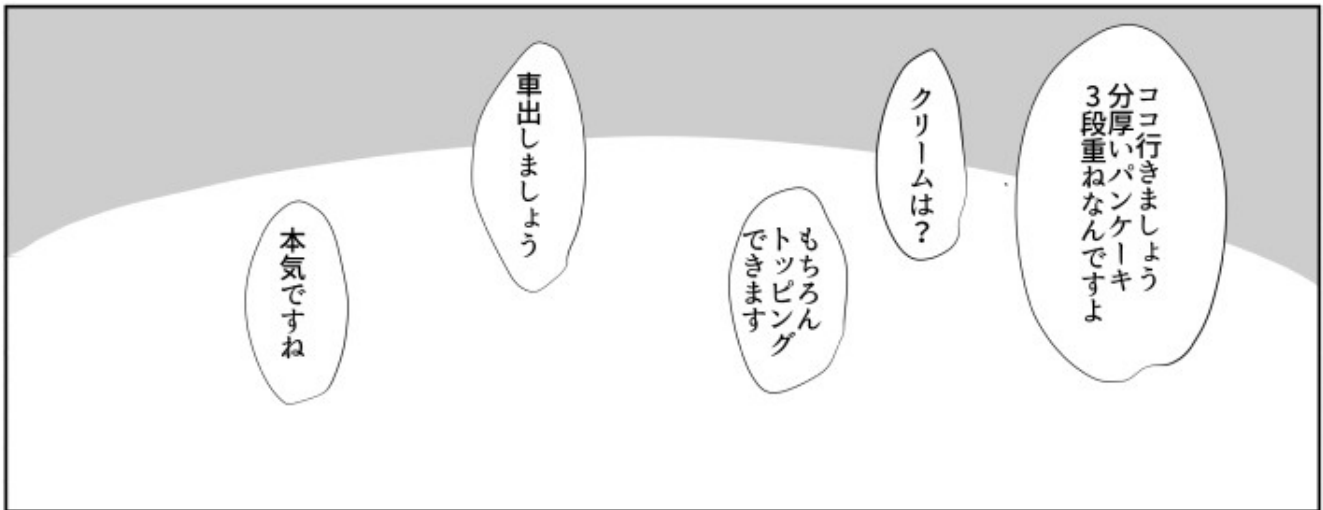


さあ

いきましよう!



一緒にっ



あとがき

誌名の"ホスピス"とは、我々が毎日少しずつ死に向かう苦痛や恐怖を紛らわす、日ごろの"幸せ"を鎮痛薬に例えたものです。実際にホスピスで過ごす人やそのご家族や医療関係者の尊厳を貶める意図は一切ありません。

拙作の同人誌「アタシが…」、「アタシで…」他がDLsite.Fanza様等にて前作が好評配信中ですので、まだの方はぜひチェックしてみてください。詳細は下記のtwitterにて告知しております。

奥付

誌名：孤独のホスピス  
発行日：2025/08/17  
発行：すちゃらか騎士！  
著者：オリタ

twitter  
<https://twitter.com/Aorita>

Mail  
[orita930@gmail.com](mailto:orita930@gmail.com)

PIXIV FANBOX  
<https://q1yi1ih4.fanbox.cc/>

印刷  
日光企画 様

※18歳未満の閲覧・購読禁止  
adult only

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi)

has not permitted following,

- Reproduction of this WORK.
- Making of all of means of copies of this WORK.
- Resale of this WORK.
- Scanning and upload to the network (The network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing the WORK by the network and the resale.

警告:

この作品の製作者は、以下を許可していません。

- 作品の複製
  - 作品のあらゆる形でのコピー
  - 作品の転売
  - 作品をスキャニングし、ネットワークにアップロードすること (ネットワークとはSNSとP2Pも含まれます)
- 製作者は、この作品をネットワークと転売によって共有することを禁止します。

KODOKU NO HOSPICE

FOR ADULT ONLY